

廿日市市民活動センターの近況

市民活動センターは、市民のボランティア団体、活動団体が集い、事業や活動をスムーズに運営できるように支援する施設です。

今年度もコロナウィルス感染症対策のため、5月からの緊急事態宣言が長引き、施設利用していただけない期間が1か月あまり続きました。各団体ともに、総会やその他の会議・事業等、出来ないままに3か月が経過してしまい、みなさまには、大変ご不便をおかけしております。

いつ終わるかわからないコロナウィルスとの闘いが、ワクチン接種で少しは落ち着いてくれることを願うばかりです。1日も早く日常生活を取り戻せるよう、皆さんで協力して頑張りましょう！

廿日市市民活動センター運営協議会
会長 後藤 香代子



提案型連携事業に関する

お知らせ

今年度もコロナウィルス感染拡大による自粛期間があり、連携する団体同士がなかなか集まることが出来ない状況が続いております。

そのため、今年は上期・下期に分け、上期事業は5月末頃、7月審査・決定、下期事業は9月末頃、10月審査・決定として、申し込みを受け付けることといたしました。

詳しくは、市民活動センター運営協議会事務局までお問い合わせください。

☎0829 (32) 3741



駐車場ご利用に関するお願い

平素はコロナ対策のため、人数制限など制約がある中、ご協力いただきありがとうございます。センター内での会議等、駐車場利用される方が多いと予想されるものにつきましては、各団体で駐車場対応にご協力をお願いいたします。

混み合う場合は、詰め合わせるなど工夫していただけると助かります。

協働推進課(国際交流・多文化共生室)より



和田センター長 上田 長島 三登
メンバーが替わりました。気軽に声をかけてくださいね♪
※業務中はマスクを着用しております。ご了承ください。

コロナ禍で、みなさまの活動もリモートでの会議や打ち合わせが増えてきている中、当センターでも、いよいよ9月からWi-Fiの利用が開始される予定です。

みなさまに、より便利にお使いいただけますよう、準備しております。

詳しくは、廿日市協働推進課までお問い合わせください。

廿日市協働推進課 ☎0829 (32) 3810

佐伯・今昔物語

その五 浅原・津田の戦いの語 (こと)

今は昔、ふた手に分かれた陶軍が浅原から侵攻したときのことを話そう。

陶尾張守隆信(晴賢)は、主君・大内義隆への謀反で、その家臣の四割を味方につけて天文二十二年五月五日、本郷(山口県岩国市本郷町)を経て安芸の浅原(廿日市市浅原)から攻め込んだ。

陶軍の江良丹後守は一万余騎の軍勢で山代の生見川(岩国市美和町)まで百姓に案内させて来て大谷の郷を通り、浅原の藤尾城に上って法螺貝や太鼓を鳴らし関の声をあげて、藤尾城を攻め落とし、高森城も破った。

相良方(毛利方)の鬼神の異名を持つ栗栖弾正頼広が三尺八寸の太刀を持って戦い、市野又兵衛、井上坂之介らも雷鳴のように応戦したが、江良の軍に討たれてしまった。その結果、互いに差しあわせて、九百余騎が討死した。

明るる五月六日、相良方が浅原の戸屋の尾(保曾原のトンネルの上)に設けた陣の門から、寄せ来る陶の軍勢に対し鉄砲数百挺を撃ちかけたので、その日は軍は戦うのを控えたが、九人の豪力がいて盾を断ち切り、重さ二千三百貫目に長さ二十五間の鉄の鎖を大門や乱杭に引っかけて引き崩した。

翌日の午前四時、陶軍は津田の川本に向け雷鳴のように攻め込んだ。

この時、相良の軍には品川弥兵衛、福地五良兵衛、山村河内之介、尾山甚右衛門、大江元治のほか大力の柴原入道と岩倉大膳高貞がいた。

柴原入道と岩倉大膳は重さ四十二貫、長さ一丈の鉄棒を持って四方八方に飛び回って陶方の軍勢を討ちひいたが、陶軍が多いのでその勢力に追いやられた。陶方の三吉と三浦が津田の横屋(横矢)から新宮(真幡神社)前まで押し寄せたとき、相良遠江守春忠の居城・中山城の本丸から林阿波守と桑原加賀守が一万余騎をそろえて、どっと押し寄せ、数百挺の鉄砲を並べて猛攻撃を加えた。

このため陶尾張守隆信(晴賢)は北側の山を通過、虫目見す山(虫所山の氷水山)に引きこもり、五月八日には吉和村に入って、討ちとった相良方の首級数百の首実検をした。

相良方では尾山甚右衛門、福地五郎、山口次郎兵衛、榊原忠正、勝成城の城主・林将監勝就、大江元治らが討死した。



津田にある
林将監勝就の墓

記事協力

佐伯文芸クラブ

代表 今田 進

地域交流事業 夏休み宿題解決工作教室は 中止となりました



毎年、近隣の小学生を対象とし、たくさんの応募がある夏休み宿題解決工作教室ですが、今年はコロナウィルス感染拡大の状況をかんがみ、残念ながら中止の決定となりました。

来年の夏休みは、また子供たちの笑い声が響く楽しいイベントが開催できますように、コロナウィルスの一日も早い収束を願うばかりです。

掲載希望の方はセンター受付まで！
次回57号は9月末発行予定です。

8/26(木) 避難訓練があります

当センターでは、年2回、消防避難訓練を行っています。119番通報、初期消火、避難誘導、応急救護を分担し、非常ベルを鳴らして、実践しながら行っています。当日、当館をご利用の方もご参加ください。

12月9日(予定)は避難訓練と合わせて大掃除も行います。詳細は次号でお知らせします。



夏季休館日

8月14日(土)～8月16日(月)

****お問い合わせ先**** 廿日市市民活動センター
廿日市市住吉 2-2-16 ☎0829-32-3741 fax0829-32-3742
HPアドレス <http://www.hatnet.jp/>
f <https://www.facebook.com/shiminkatsudo.hatsukaichi>

****ネットワーク現在の状況****
(令和3年6月末現在)
登録団体 148 団体

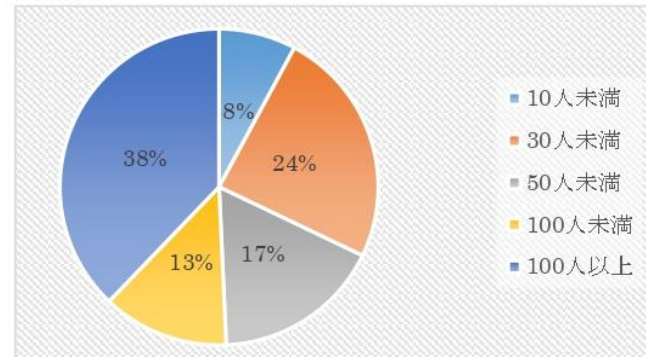


令和2年度 登録団体アンケート 調査報告

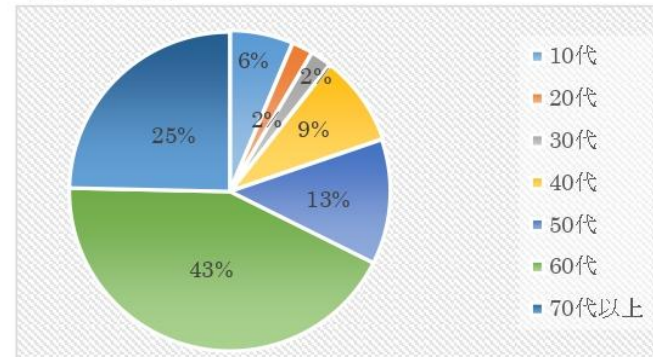


登録更新時にいただいたアンケートを集計し、グラフにいたしました。ご参考ください。(回答 143/148 団体)

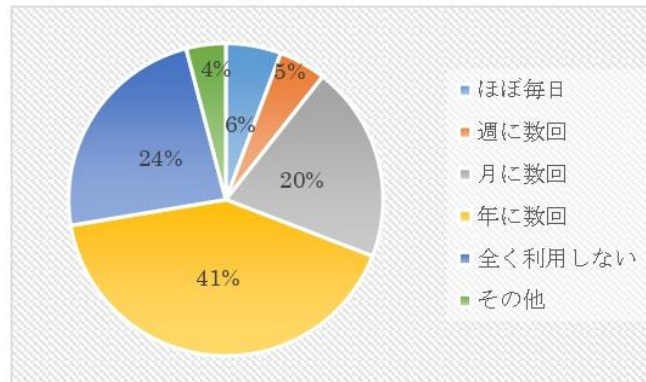
会員数



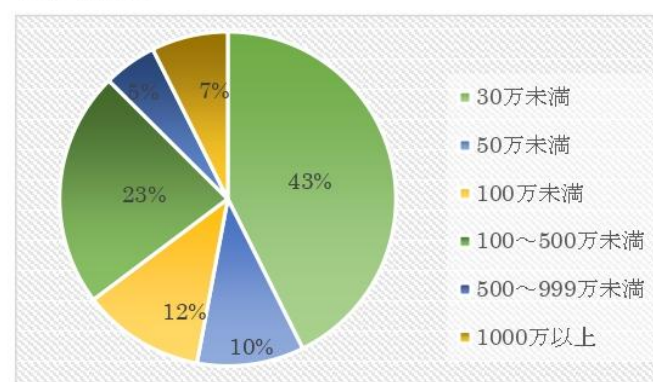
会員年齢層



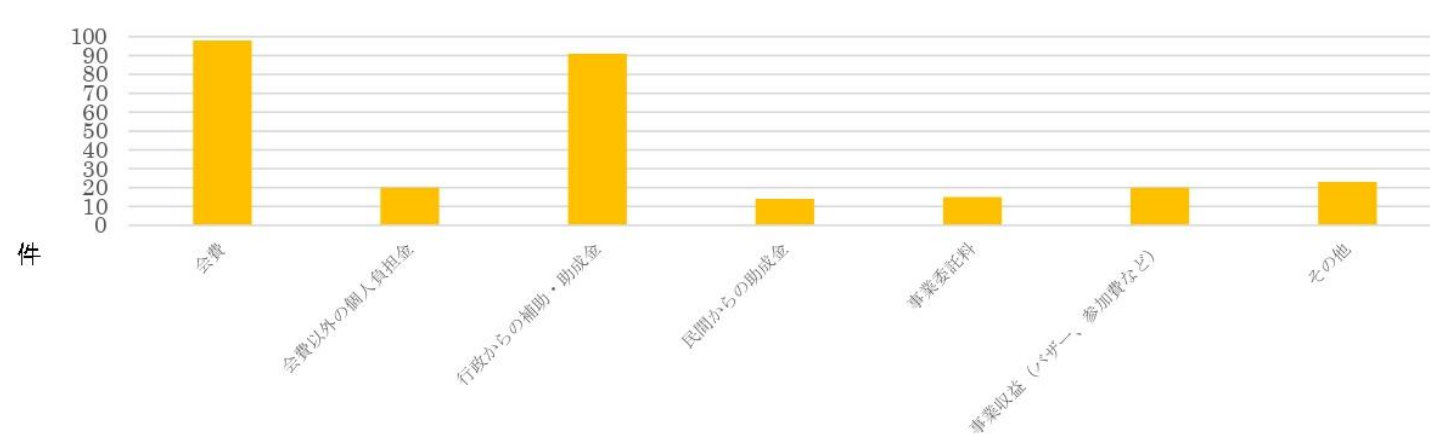
活動センター利用回数



支出総額



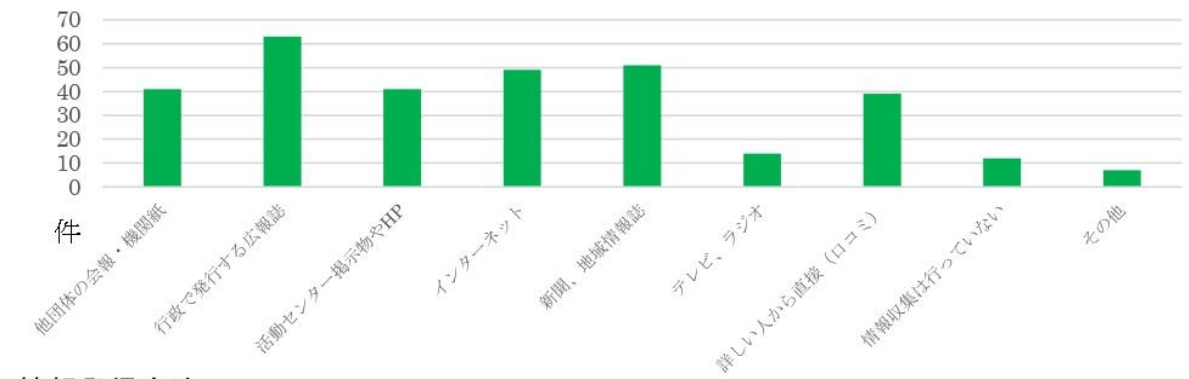
活動財源



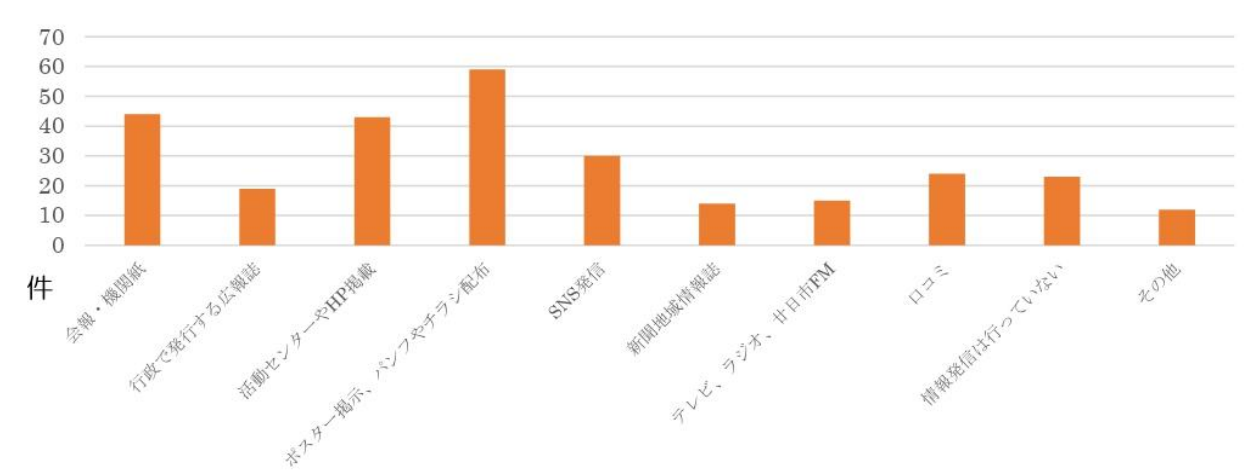
令和2年度アンケート自由記述回答 (抜粋)

	アンケート内容	回答
1	廿日市市内の地域活動をしている団体の情報共有。活動の体制や運営に悩んだ時の相談を行って欲しい。	協働推進課・なんでも相談を月2回開催しています。活動や運営に悩んだときにご相談願います。
2	インターネット (ホームページ) を充実させたらよい	ホームページを充実させるためにも、各登録団体からの行事や情報等ホームページに載せる話題提供のご協力をお願いします。(詳しくは協働推進課まで)

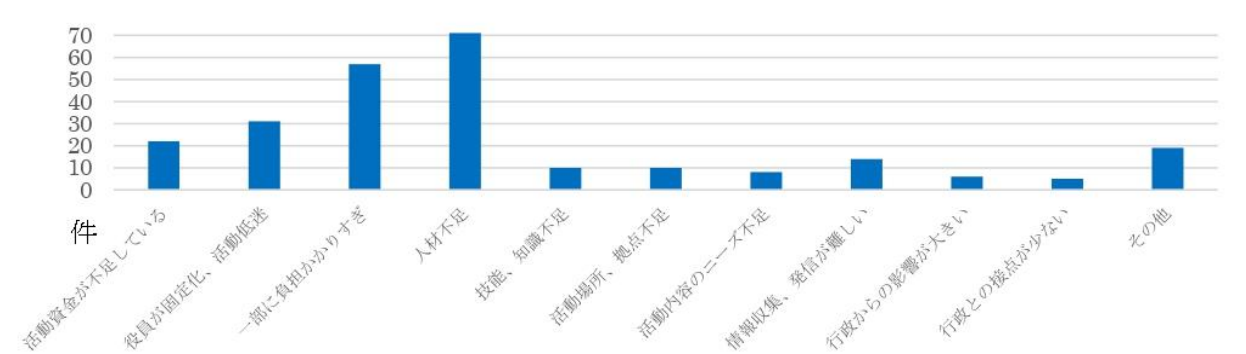
情報入手方法



情報発信方法



抱えている課題・問題点



期待すること

